

BSEのリスクコミュニケーションに関する取組みについて

これまでBSEに関して実施したリスクコミュニケーションについては、次のとおり。

1. 意見交換会等の開催

開催日	講演名・講演形態等	開催地
12月12日	消費者団体との施策意見交換会（牛肉のトレーサビリティ） ・行政説明：「牛肉のトレーサビリティと牛の個体識別について」 農林水産省消費・安全局 ・会場との意見交換	東京都
3月13日 土曜日開催	食のリスクコミュニケーション講演会 ～BSE、鳥インフルエンザのリスクについて～ ・講演：「食品の安全性確保とリスクについて」 一色賢司 食品安全委員会事務局次長 ・講演：「高病原性鳥インフルエンザについて」 見上 彪 食品安全委員会委員 ・講演：「BSE（牛海綿状脳症）の我が国の食に対するリスクについて」 金子清俊 国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長 ・会場との意見交換	東京都
4月20日	食品に関するリスクコミュニケーション（東京） ～BSEに関する講演会～ ・講演：「欧州におけるBSEに対する食品安全施策について」 ウルリッヒ・キム 前スイス連邦獣医局長 ・講演：「BSE（牛海綿状脳症）と、その食へのリスクについて」 金子清俊 国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長 ・会場との意見交換	東京都
4月26日	食品に関するリスクコミュニケーション （OIEにおけるBSEルールの改正に関する意見交換会） ・行政説明：「OIEにおけるBSEルール改正提案の概要」 「我が国としての対処の方向」 農林水産省消費・安全局 ・公募による消費者団体等による意見交換	東京都
5月21日	食品に関するリスクコミュニケーション（名古屋） ～BSEに関する講演会～ ・講演：「食品のリスク分析 - BSEへの対応 - 」 熊谷 進 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻教授 ・講演：「BSE（牛海綿状脳症）と、その食へのリスクについて」 金子清俊 国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長 ・講演についての質疑応答	愛知県

6月 8日	食品に関するリスクコミュニケーション（仙台） ～ B S E に関する意見交換会～ ・講演：「B S E 問題と対応の経緯」 寺田雅昭 食品安全委員会委員長 ・講演：「食品のリスク分析について」 品川邦汎 岩手大学農学部獣医学科教授 ・講演：「B S E（牛海綿状脳症）と、その食へのリスクについて」 金子清俊 国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長 ・パネルディスカッション ・会場との意見交換	宮城県
8月 4日	食品に関するリスクコミュニケーション（東京） ～日本における牛海綿状脳症（B S E）対策の検証に関する意見交換会～ ・講演：「プリオン専門調査会における調査審議の経緯」 吉川泰弘 プリオン専門調査会座長 ・講演：「『日本における牛海綿状脳症（B S E）対策について（今までの議論を踏まえたたたき台）』について」 金子清俊 プリオン専門調査会座長代理 ・公募による意見陳述人の意見陳述及び意見交換 ・会場との意見交換	東京都
8月18日	食品に関するリスクコミュニケーション （牛海綿状脳症（B S E）対策に関する意見交換会） ・講演：「B S E（牛海綿状脳症）と、その食へのリスクについて」 金子清俊 国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長 ・行政説明：「牛海綿状脳症（B S E）対策の現状について」 「牛のB S E 予防対策」農林水産省消費・安全局 「牛肉の安全対策」厚生労働省医薬食品局食品安全部 ・会場との意見交換	東京都
8月24日	食品に関するリスクコミュニケーション（大阪） ～日本における牛海綿状脳症（B S E）対策の検証に関する意見交換会～ ・講演：「B S E（牛海綿状脳症）と、その食へのリスクについて」 金子清俊 国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長 ・行政説明：「牛海綿状脳症（B S E）対策の現状について」 ・意見交換	大阪府

この他に、3府省主催又は地方自治体との共同主催により全国各地で講演等を行った際に、食品安全委員会委員、専門委員等が食品安全行政の新たな取組みやリスク分析を説明する中で、B S E のリスクについても解説し、正しい科学的知見・情報の提供に努めた。

（今後の予定）

- ・9月1日 食品に関するリスクコミュニケーション（牛海綿状脳症（B S E）対策に関する意見交換会）
【熊本県】
- ・9月3日 食品に関するリスクコミュニケーション（牛海綿状脳症（B S E）対策に関する意見交換会）
【北海道】

2. 情報の発信

< 食品安全委員会 >

食品安全委員会ホームページ

「トピックス」に、「米国における BSE の発生について」として B S E 関連情報を掲載。

掲載内容： プリオン専門調査会の開催情報のほか、意見交換会開催状況、「牛海綿状脳症（BSE）と変異型クロイツフェルト・ヤコブ病（vCJD）」についての Q & A、関係省庁等への関連情報へのリンクなど。

平成 15 年 12 月 24 日、米国農務省において BSE（牛海綿状脳症）に感染した牛が発見された旨の発表があり、食品安全委員会としても、厚生労働省、農林水産省から報告を受けるとともに、情報の収集に努めつつ、新たに入手できた資料について、随時、掲載していく予定。

食品安全（食品安全委員会季刊誌）の発行

「トピックス」に、「B S E 問題の今」のテーマで、現在の状況と我が国の対応について掲載。

掲載内容： B S E の人へのリスク、特定危険部位、海外の B S E 対策について図表を用いてわかりやすく解説。

< 厚生労働省 >

厚生労働省ホームページ

食品安全部のホームページ「食品安全情報」の「分野別施策」の中に、「牛海綿状脳症（B S E）」についての情報を集約し掲載

掲載内容： 「牛海綿状脳症（B S E）」等に関する Q & A、「特定危険部位を含むおそれのある牛由来原材料を使用して製造又は加工された食品」や「ウシ等由来物を原料として製造される医薬品・医療用具等」についての情報、「牛海綿状脳症（B S E）の検査に係る専門家会議」等についての開催・配布資料等、「輸入牛肉等対策等」についての情報、国際獣疫事務局（O I E）関係、関連リンク等について掲載

< 農林水産省 >

農林水産省ホームページ

「トピックス」に「牛海綿状脳症（B S E）関係」として B S E 関連情報を掲載。また「施策の動き・情報」に審議会等情報を掲載。

掲載内容： 「牛海綿状脳症（B S E）関係」

B S E に関するプレスリリース、情報・Q & A、関連リンク、リーフレット等（海外における B S E 発生状況、サーベイランスの結果、国際獣疫事務局（O I E）関係、B S E 患畜に関する情報、牛肉の需給・価格情報等）を掲載。

「施策の動き・情報」

食糧消費政策・農畜水産物の安全対策に関する情報として、家畜衛生部会プリオン病小委員会（旧 B S E に関する技術検討会）の開催・配布資料・概要について掲載。